具体的な一連の雇用管理に関する援助の業務または実務の経験

	(1)		法人としての経験	事業運営責任者の経験	事業実施者の経験
	-	<u>式名 </u>	4 年	21 年	17 年
経験年数等	3	障害種別の経験		✓ 身体障害✓ 知的障害✓ 精神障害	✓ 身体障害✓ 知的障害✓ 精神障害
障害者の一連の雇用管理の援助に関する業務又は実務の具体的な経験	1	経営陣の理解促進	サルティングを実施し、そのメリットや必要性について経営陣に理解を求めてきた。	動法人在宅訓練支援事業団とともに、 主に在宅ワークにおける障害者雇用の コンサルティングを実施し、そのメリットや 必要性について経営陣に理解を求めて きた。障害者雇用には法定雇用率の遵 守だけにとどまらず「多様な人材活用」 「CSR」「SDGs]など様々な側面がある が、感染症の拡大や震災対応としての 在宅ワークが企業にとって「BCP」対策 になることを、企業の経営課題に寄り添 う提案をしてきた実績あり。また定着率	当法人における就労支援の経験を活かした記業務に従事。シンポジウムや講演へ参加。
	2	障害者雇用推進体 制の構築	サルティングを実施しており、企業のニー ズに合わせて経営層からの指示が現場	主に在宅ワークにおける障害者雇用の	当法人における就労支援の経験を活か し左記業務に従事。直接企業担当者 からの意見を集約してきた。 ・ v。
	3	社内での障害者雇 用の理解促進	企業が障害者雇用への理解を進められるよう「障害特性について」「合理的配慮とは」「雇用事例」等の研修を実施し社内コンセンサスの形成に力を入れてきた経験あり。	めの研修や啓発活動を延べ36件実施。現職、理事長として講演会、執筆活動など12件実施し、障害者の雇用の理解促進を実施。	前職で、障害者雇用理解の促進のため の研修や啓発活動を延べ36件実施。
	4	当該事業所内にお ける職務の創出・選 定	の見直しや分析を実施することによりそ	の各部署に業務のヒアリングをしたり、業 務の見直しや分析を実施することにより その企業課題や企業が目指す障害者	当法人における就労支援の経験を活かし左記業務に従事。 ・左記について、延6社の企業に対して業務の見直しや分析、業務の創出や選定を実施。
	(5)	採用・雇用計画の策 定	配属部署や業務内容、条件等が決まった段階でその後のプロセスやスケジュール設計を支援。入社後のミスマッチを防ぐため会社見学会や職場実習の提案したり、受けられる助成金等についても相談先を案内するなど具体的に支援した経験あり。	配属部署や業務内容、条件等が決まった段階でその後のプロセスやスケジュール設計を支援。入社後のミスマッチを防ぐため会社見学会や職場実習の提案したり、受けられる助成金等についても相談先を案内するなど具体的に支援した経験あり。	当法人における就労支援の経験を活かし左記業務に従事。
	_	求人の申込みに向けた準備など募集や採 用活動の準備		など採用方針に合わせて募集媒体の選定し、特別支援学校や福祉施設等へのアプローチなどターゲットゾーンへの見極めまで具体的に支援した経験あり。 在宅勤務の場合の募集から面接、採	障害者の採用経験の少ない企業には、 障害者採用のプランニングから母集団形成、採用準備、受け入れ準備までのワンストップの支援を2社実施
	7	社内の支援体制等 の環境整備	る業務量の調整、定期面談、必要に応じて勤務時間の調整等、採用者の状況に合わせた環境整備を支援した経験あり。障害者雇用経験の少ない企業に	指示命令系統を明確にし、担当者による業務量の調整、定期面談、必要に応じて勤務時間の調整等、採用者の状況に合わせた環境整備を支援した経験あり。障害者雇用経験の少ない企業に対しては、障害特性に応じた職場環境(ハード面・ソフト面)へのアドバイスや合理的配慮がなされているか評価を実施した経験あり。	当法人における就労支援の経験を活かし左記業務に従事。
<u> </u>		採用後の雇用管理や職場定着等	て業務マニュアルの作成や業務時間や 業務量の調整、定期的な面談による体 調不良や課題の早期発見などナチュラ ルサポートの形成を支援した経験あり。 早期離職や休職を防ぎ、障害のある社 員が安心して長く働けるような仕組みの 提案実績もあり。	採用した障害者の職場適応状況によって業務マニュアルの作成や業務時間や業務量の調整、定期的な面談による体調不良や課題の早期発見などナチュラルサポートの形成を支援した経験あり。早期離職や休職を防ぎ、障害のある社員が安心して長く働けるような仕組みの提案実績もあり。	し左記業務に従事。

※事業運営責任者または事業実施者を複数名登録する場合は、2名以降の経験については別紙へ記載してください。

具体的な一連の雇用管理に関する援助の業務または実務の経験

			事業実施者の経験	事業実施者の経験	事業実施者の経験
	1	氏名			
経験年数等	2	経験年数	4 年	5 年	10 年
	3	障害種別の経験	✓ 身体障害✓ 知的障害✓ 精神障害	✓ 身体障害✓ 知的障害✓ 精神障害	✓ 身体障害✓ 知的障害✓ 精神障害
障害者の一連の雇用管理の援助に関する業務又は実務の具件	1	経営陣の理解促進	当法人における就労支援の経験を活かし左記業務に従事。	前職・当法人における就労支援の経験を活かし左記業務に従事。	前職・当法人における就労支援の経験 を活かし左記業務に従事。
	2	障害者雇用推進体 制の構築	当法人における就労支援の経験を活か し左記業務に従事。直接企業担当者 からの意見を集約してきた。	前職・当法人における就労支援の経験を活かし左記業務に従事。直接企業担当者からの意見を集約してきた。	前職・当法人における就労支援の経験 を活かし左記業務に従事。直接企業 担当者からの意見を集約してきた。
	3	社内での障害者雇 用の理解促進	当法人における就労支援の経験を活か し左記業務に従事。	前職・当法人における就労支援の経 験を活かし左記業務に従事。	前職、管理者として、障害者雇用の理解促進に対しての啓発活動を延べ35社に実施。
	4	当該事業所内にお ける職務の創出・選 定	令和4年度においては、総務省からの 委託事業で、障害者雇用のコンサル ティングを実施し、職域開拓、障害 者の新規雇用、職務の創出、支援計 画を策定し、約1年にわたる支援を 実施。	前職・当法人における就労支援の経 験を活かし左記業務に従事。	前職・当法人における就労支援の経験 を活かし左記業務に従事。
	5	採用・雇用計画の 策定	当法人における就労支援の経験を活かし左記業務に従事。	前職にて、会社の方針と創出した業務 内容から、勤務条件、人材要件を決 定し、採用チャネルの選定	前職・当法人における就労支援の経験 を活かし左記業務に従事。
	6	求人の申込みに向け た準備など募集や採 用活動の準備	当法人における就労支援の経験を活か し左記業務に従事。	当法人における就労支援の経験を活かし左記業務に従事。	・前職で管理者として、約6年間、事業主や職場の従業員に対して、障害者の雇い入れにあたっての職場環境の整備や、必要な支援の方法等を伝えるなど、支援体制の整備の支援を実施。
体的な経験	7	社内の支援体制等 の環境整備	当法人における就労支援の経験を活か し左記業務に従事。	前職で管理者として、4年業務遂行時の指示命令方法や相談を受ける担当者の選定、合理的配慮の提供や雇用管理上の課題の抽出と解決方法へのアドバイス等を実施。	前職・当法人における就労支援の経験 を活かし左記業務に従事。
	8	採用後の雇用管理 や職場定着等	当法人における就労支援の経験を活か し左記業務に従事。	・前職で管理者として、約4年間、企業 での障害のある従業員の職場適応のた めの支援を実 施。	

【過去3年間における実績】

●援助の件数

障害者雇用に課題を抱える企業 26社にコンサルティングを実施 (2023年10社、2024年度6社、2025年度10社)

●支援業種

学校法人、医療法人、製造業、人材派遣業、金融業等の幅広い業種の企業に対して支援を実施しました。

●具体的な支援内容

障害者の在宅ワークを支援してきたノウハウを生かし、主にテレワークの導入支援に力を注いできました。一例として 特定非営利活動法人在宅就労支援事業団とともに障害者雇用に課題のあった国立大学では、経営陣への理解を 得るところから、仕事の切り出し、受け入れ環境の調整、採用、定着支援など一連のサポートをした結果、「サテライト オフィスを利用した障害者雇用」を実現することに成功した。また私どもの特色である看護師資格をもったテレナーシング により定着率は良好であった。